

---

このドキュメントは

FOAF: the 'friend of a friend' vocabulary

<http://xmlns.com/foaf/0.1/>

の和訳です。

この文書には和訳上の誤りがあります。

内容の保証はいたしかねますので、必ず正式版文書を参照して下さい。

---

## FOAF: the 'friend of a friend' vocabulary

( <http://xmlns.com/foaf/0.1/> )

Version: 0.1

Status: 利用されているが、仕様変更の可能性がある。注意して使うこと。

Authors: Dan Brickley, Libby Miller, rdfweb-dev listmembers

本ドキュメントには、FOAF ボキャブラリを定義し記述する、埋め込みの XML/RDF ステートメントが含まれています。

### FOAF とは？

FOAF とは RDFWeb ( <http://rdfweb.org/> ) プロジェクトの 1 つです。FOAF の文書化は不十分ですが、たくさんのプロジェクトやツールで既に利用されています。FOAF の一般的な紹介文としては、Edd Dumbill の "XML Watch: Finding friends with XML and RDF" (June 2002, IBM developerWorks) という記事

( <http://www-106.ibm.com/developerworks/xml/library/x-foaf.html> ) を参照ください。イメージ・メタデータを伴う FOAF の利用に関するの情報( <http://rdfweb.org/2002/01/photo/> ) もあります。Co-dipiction という実験

( <http://swordfish.rdfweb.org/discovery/2001/08/codepict/> ) では、FOAF ボキャブラリの興味深い利用方法が示されています。Jim Ley の SVG イメージ・アノテーション・ツール ( <http://www.jibbering.com/svg/AnnotateImage.html> ) では、詳細なイメージ・メタデータを伴った FOAF の利用方法が示されています。また Web ブラウザの中のイメージ領域をラベリングするためのツールも提供されています。FOAF ドキュメントを作成するためには、Leigh Dodd の FOAF-a-matic という java スクリプトのツール ( <http://www.ldodds.com/foaf/foaf-a-matic.html> ) を利用することもできます。IRC を通じて FOAF データセットのクエリーを行うためには、Edd Dumbill の FOAFbot ツール ( <http://usefulinc.com/foaf/foafbot> ) を利用することができます。これは IRC コミュニティをサポートするエージェントです。FOAF に関する更なる情報や関連するプロジェクトに

については、rdfweb.org の FOAF プロジェクトホームページ ( <http://rdfweb.org/foaf/> ) を参照ください。

## FOAF スキーマ

本ドキュメントは、FOAF ネームスペースのドキュメントです。FOAF ボキャブラリと、それを構成するターム ( RDF クラスと属性 ) とを記述するものです。FOAF ボキャブラリはいわば、セマンティック Web ボキャブラリの 1 つ、もしくは「オントロジ」に当たります。FOAF ボキャブラリは非常にシンプルかつ実地的で、実験と実用のバランスの上で設計されています。FOAF ボキャブラリの作者たちは、広範な利用を意図してそれを作成しており、特定目的への適合性に関しては何らコミットメントを行っていません。FOAF の仕様は今後も変更・進化の可能性があることに留意してください。将来のある時点で、仕様変更をストップしたり、「追加オンリー」のメンテナンスモードに移行したりすることになるでしょう。

FOAF ネームスペースへの追加案に関する情報については、FOAF Wiki ページ ( <http://rdfweb.org/rweb/wiki/wiki.pl?> ) を参照ください。FOAF ネームスペースは変更しつつあり、私たちは各々の追加や編集に対して新たなネームスペース URI を作っていないことに留意してください。

RDFWeb 概要ページ ( 日付が古く、かつ不完全ですが ) ( <http://rdfweb.org/2000/08/why/> ) では、RDFWeb システムの背景と目的が述べられています。様々な RDFWeb ツールは、たくさんの RDF ボキャブラリを利用できることに留意してください。本ドキュメントで定義されている属性とタイプは、RDFWeb での利用のための基本的かつ有用なコンセプトを提供するものです。その他のボキャブラリ ( 例えば、シンプルな書誌記述用の Dublin Core メタデータエレメントなど ) を、ローカルな拡張として、FOAF タームと混合させることもできます。FOAF は拡張できるように設計されています。

FOAF では、FOAF:mbox がユニークに個人を識別している事実を表現するために、DAML でアノテーションされた RDF スキーマとして表現されます。FOAF:mbox とは、DAML + OIL で言う、「明白な属性 ( UnambiguousProperty )」の 1 つです。さらに、時間と変化を越えてほぼ特定個人を識別するという点で、「静的で明白な属性 ( static unambiguous property )」でもあります。

## コンテンツ

FOAF では、以下のクラスと属性を導入します。RDF/XML バージョンを見るためには、本ドキュメント ( <http://xmlns.com/foaf/0.1/> ) のソースを参照ください。

クラス名	コメント
http://xmlns.com/foaf/0.1/Organization	組織
http://xmlns.com/foaf/0.1/Project	プロジェクト
http://xmlns.com/foaf/0.1/Person	人
http://xmlns.com/foaf/0.1/Document	ドキュメント

属性名	コメント	ドメイン	レンジ
http://xmlns.com/foaf/0.1/page	その物事に関するページまたはドキュメント	rdfs:Resource	rdfs:Document
http://xmlns.com/foaf/0.1/schoolHomepage	その人が通う学校のホームページ	http://xmlns.com/foaf/0.1/Person	http://xmlns.com/foaf/0.1/Document
http://xmlns.com/foaf/0.1/surname	ある人の名字	http://xmlns.com/foaf/0.1/Person	rdfs:Literal
http://xmlns.com/foaf/0.1/id	その物事に対する ID	rdfs:Resource	rdfs:Resource
http://xmlns.com/foaf/0.1/knows	その人の知人	http://xmlns.com/foaf/0.1/Person	http://xmlns.com/foaf/0.1/Person
http://xmlns.com/foaf/0.1/title	敬称 (Mr, Mrs, Ms, Dr. など)	特定されない	特定されない
http://xmlns.com/foaf/0.1/mbox	Web 上で識別可能なインターネット・メールボックス。正	特定されない	特定されない

box	確に一人のオーナー (そのメールボックスの最初のオーナー)と結び付けられている。ある特定の個人メールボックスを所有するのは (時間と変化を越えて)ほぼ一人の個人である点で、この属性は「静的で明白な属性」である		
http://xmlns.com/foaf/0.1/theme	テーマ	rdfs:Resource	rdfs:Resource
http://xmlns.com/foaf/0.1/interest	その人が興味をもつトピックに関するページ	http://xmlns.com/foaf/0.1/Person	http://xmlns.com/foaf/0.1/Document
http://xmlns.com/foaf/0.1/phone	国際的に識別可能な電話番号。tel: URL scheme を使う (http://www.w3.org/Addressing/schemes.html#tel を参照のこと)	特定されない!	特定されない!
http://xmlns.com/foaf/0.1/publications	その人の出版物へのリンク	http://xmlns.com/foaf/0.1/Person	rdfs:Resource
http://xmlns.com/foaf/0.1/nick	ある人を特徴付ける短い非公式なニックネーム (ログインID、IRC 等のチャットでのニックネームを含む)	特定されない!	特定されない!
http://xmlns.com/foaf/0.1/currentProject	その人が現在従事しているプロジェクト	http://xmlns.com/foaf/0.1/Person	rdfs:Resource
http://xmlns.com/foaf/0.1/name	ある物事に対する名前	特定されない!	rdfs:Literal
http://xmlns.com/foaf/0.1/pastProject	その人が以前に従事していたプロジェクト	http://xmlns.com/foaf/0.1/Person	rdfs:Resource

http://xmlns.com/foaf/0.1/firstName	ある人のファーストネーム	http://xmlns.com/foaf/0.1/Person	rdfs:Literal
http://xmlns.com/foaf/0.1/fundedBy	あるプロジェクトまたは人間に資金提供を行っている組織	rdfs:Resource	rdfs:Resource
http://xmlns.com/foaf/0.1/homepage	ある物事に対するホームページ	特定されない	http://xmlns.com/foaf/0.1/Document
http://xmlns.com/foaf/0.1/mbox_sha1sum	正確に一人のオーナー (そのメールボックスの最初のオーナー) と結び付けられた Web 上で識別可能なインターネット・メールボックスの URI の sha1sum ( 訳者註 : チェックサムと署名を生成するためのプログラム )	特定されない	特定されない
http://xmlns.com/foaf/0.1/linkedWith	一般的なリンク	rdfs:Resource	rdfs:Resource
http://xmlns.com/foaf/0.1/image	ある物事を表すのに使うことができる画像	http://xmlns.com/foaf/0.1/Person	http://xmlns.com/foaf/0.1/Image
http://xmlns.com/foaf/0.1/geekcode	その人に対するテキスト文の geekcode	http://xmlns.com/foaf/0.1/Person	特定されない
http://xmlns.com/foaf/0.1/description	ある物事の描写	rdfs:Resource	http://xmlns.com/foaf/0.1/Image
http://xmlns.com/foaf/0.1/logo	ある物事を表すロゴ	rdfs:Resource	rdfs:Resource
http://xmlns.com/foaf/0.1/work	ある人の職場のホームページ。ある人が働いている組織	http://xmlns.com/foaf/0	http://xmlns.com/foaf/0

orkplaceHomepage	のホームページ	.1/Person	.1/Document
http://xmlns.com/foaf/0.1/dnaChecksum	ある生物の DNA のチェックサム。(ジョーク)	特定されない!	特定されない!
http://xmlns.com/foaf/0.1/topic	あるページまたはドキュメントのトピック	rdfs:Document	rdfs:Resource
http://xmlns.com/foaf/0.1/workInfoHomepage	ある人の仕事内容に関するホームページ。ある人の、ある組織のために行っている仕事に関するページ	http://xmlns.com/foaf/0.1/Person	http://xmlns.com/foaf/0.1/Document
http://xmlns.com/foaf/0.1/givenname	ある人のクリスチャンネーム	特定されない!	特定されない!

“rdf schema signature” ( <http://xmlns.com/foaf/foafsig> ) と “html doc signature” ( <http://xmlns.com/foaf/htmlfoafsig> ) も参照ください。